日本初本格木造復元

SINCE 1994

開門30周年

掛川城天守閣

資料１－１

地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議

第２回ワーキンググループ

『かけがわ地域クラブという新たな未来へ』

令和６年９月18日

掛川市教育委員会

教育政策課教育政策係

掛川市の部活動改革ロードマップ

2021
令和３年

令和３年度
スポーツ庁・文化庁活動の
地域移行に関する実践研究参加
・水泳部の地域クラブ試行
・吹奏楽部の地域団体連携

地域部活動研究委員会設置

令和４年度
スポーツ庁・文化庁活動の
地域移行に関する実践研究参加
・市独自の指導者研修制度構築
・平日夜間のクラブ活動実証
・掛川市文化財団による新たなクラブ創設

部活動地域展開検討委員会設置
部活動地域展開推進計画策定

令和５年度
かけがわ地域クラブ設立連絡協議会設置
新たな地域クラブ設置へ向けた
種目検討部会設置

令和４年度
公認地域クラブ制度開始
学校施設の優先予約制度開始
公認指導者資格制度開始
コーチデベロッパー派遣研修開始

令和６年度
種目別指導者会議設置
地域クラブサポートセンター設置

令和６年度
公認地域クラブへ企業協賛
（ユニフォーム提供）

令和７年度
かけがわ地域クラブガイドライン策定

2026
令和８年

令和８年度
平日と休日の部活動を廃止

学校教育から生涯学習へ

地域全体のウェルビーイング

「学校教育の一環」から「生涯学習の一環」へ

魅力ある授業づくりに時間を

部活動廃止による「余白」の創造、授業づくりに注力できる環境づくり

教員も希望する場所で地域貢献

教員の兼職兼業のガイドライン作成

学校は地域の学び舎

学校開放の拡大推進、予約システムの見直し、コミュニティスクールの活用

多様な地域クラブ創設を支援

地域クラブサポートセンター設置、かけがわ地域クラブ連絡協議会設立

クラブ指導者としてチャレンジ

地域の方が指導者にチャレンジしやすいクラブ環境の整備、新たな指導者組織の設立

地域総ぐるみでクラブを応援

企業との共創を推進、協賛の仕組みを構築

多様な人が安全・安心に活動できる

地域クラブサポートセンター設置、多種多様なクラブを創設、DE&Iを推進

部活動種目だけではなく

部活動の種目にとらわれず、多様な種目をターゲットとする「部活動の地域展開」

競技力向上のための環境も

競技力向上を目指した子どもがチャレンジしやすい多様な活動環境の構築

多世代の仲間と一緒に

中学生年代に限定しない参加範囲の地域クラブ活動を推進

学区を越えて様々な地域の仲間と

中学校区を超えた活動体制の構築、近隣市との連携も

「する」から「支える」へ

引退の概念を取り払い、生涯文化・スポーツ活動へ

健康な身体づくりへ

競技スポーツと健康スポーツ、生涯にわたって取り組むきっかけへ

複数種目の活動機会も

様々な文化やスポーツに親しむチャンス、基礎的な身体能力の向上

単独チームが難しい部活動（令和６年度新チームより）

	原野谷	桜が丘	西	東	栄川	北	城東	大浜	大須賀
運動系	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球	軟式野球
		サッカー	サッカー	サッカー		サッカー			
	ソフトボール	ソフトボール	ソフトボール	ソフトボール					ソフトボール
	男子ソフトテニス	男子ソフトテニス	男子ソフトテニス	男子ソフトテニス		男子ソフトテニス	男子ソフトテニス	男子ソフトテニス	
	女子ソフトテニス	女子ソフトテニス	女子ソフトテニス	女子ソフトテニス		女子ソフトテニス	女子ソフトテニス		女子ソフトテニス
			男子バレーボール	男子バレーボール		男子バレーボール		男子バレーボール	
	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール	女子バレーボール
	男子バスケットボール	男子バスケットボール	男子バスケットボール	男子バスケットボール		男子バスケットボール	男子バスケットボール	男子バスケットボール	男子バスケットボール
		女子バスケットボール	女子バスケットボール	女子バスケットボール		女子バスケットボール		女子バスケットボール	女子バスケットボール
		男子卓球	男子卓球	男子卓球	男子卓球	男子卓球	男子卓球		男子卓球
		女子卓球	女子卓球	女子卓球	女子卓球	女子卓球	女子卓球	女子卓球	
			陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技			陸上競技
			水泳	水泳					
								剣道	剣道
文化系	美術	美術	美術			美術		美術	
				文化	文化				文化
		吹奏楽	吹奏楽	吹奏楽		吹奏楽	吹奏楽	吹奏楽	
		パソコン				パソコン			

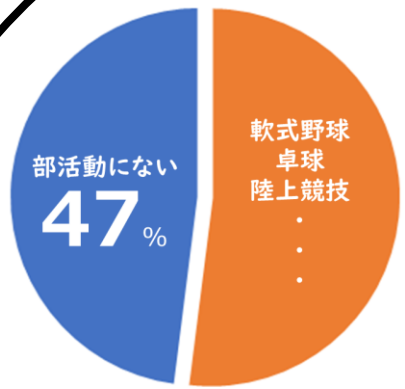
学校単位で設置する部活動の限界

女子で１１

栄川中学校区

女子で５

男子で１０

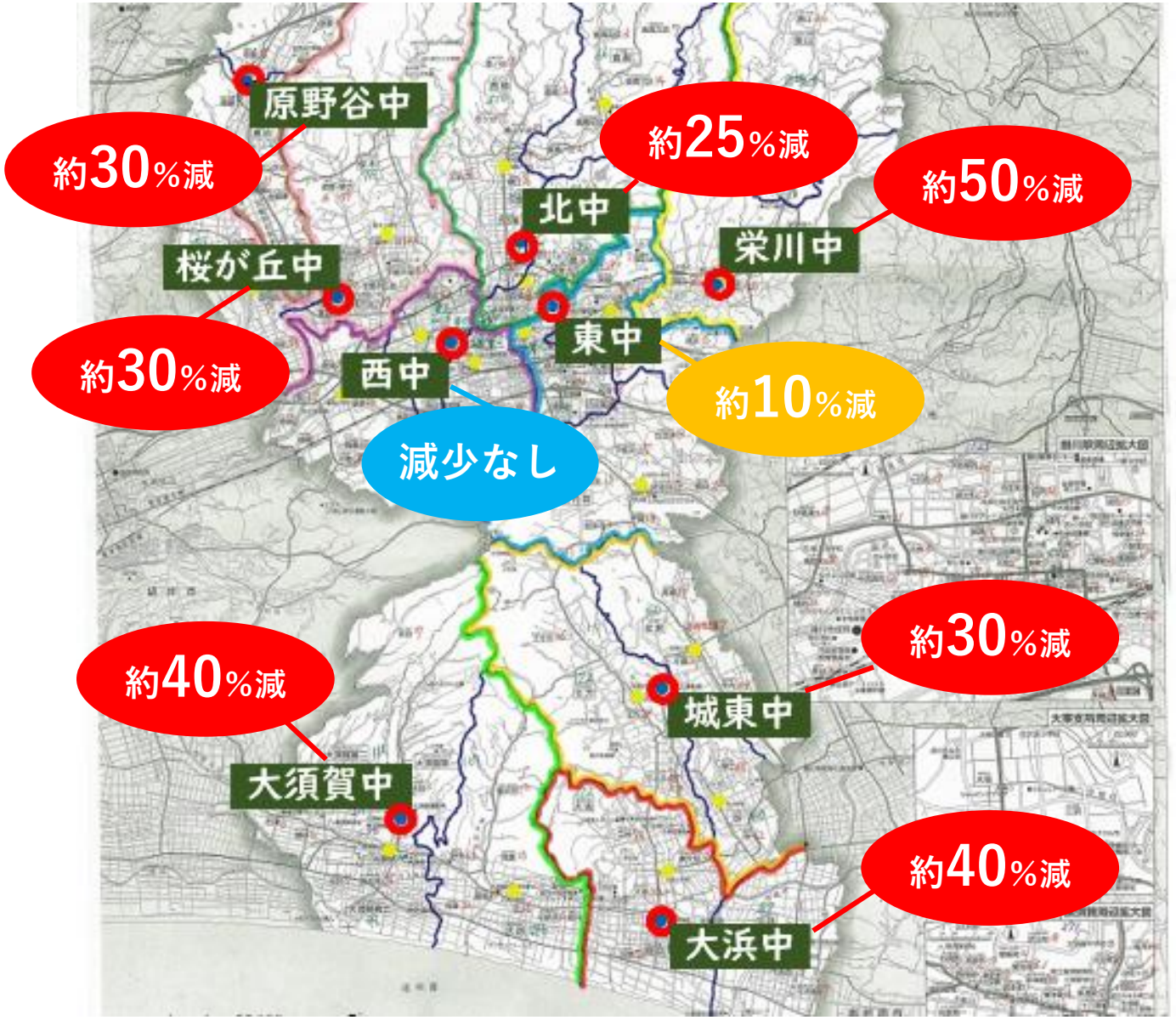


男子で４

東中学校区

中学校区の小学３～６年生のアンケート　2021
「**中学校で取り組みたい種目は何か？**」

約１０年後の中学校の生徒数



・生徒（部活動）数が少ない学校ほど、少子化の影響が大きい

・９校中７校で選択肢が大きく減少する

全体で３１６５人から２４８２人と
約２０％減

（令和６年４月時点の住民基本台帳より推計）

生徒指導と技術指導をつなげる

競技団体役員

「役員はみんな高齢者である。60代や70代ばかりだから、数年後には誰もいなくなるかもしれない。」

顧問

「競技経験も指導経験もない競技等をもつことが大変で、負担が大きい。」

地域指導者

「技術指導はできるが、学校の先生のような生徒指導をすることは難しい。」

ソフトテニス種目検討部会

顧問と指導者の交流会や研修等を通して、指導の仕方を学べる体制づくりが必要

先延ばしにしていくほど困難になるため、令和８年夏を目標とする

子ども達のニーズの多様化

Q１　取り組みたい種目は？

1. サッカー
2. バドミントン
3. 軟式野球
4. 料理
5. 美術
6. プログラミング

Q２　活動希望日数は？

週２日以下　**57%**

- 軟式野球　32%
- 女子バレーボール　61%
- プログラミング　78%

Q３　大会に出場したい？

出たくない　**24%**

- サッカー　9%
- 卓球　33%
- プログラミング　57%

Q４　２つ以上の活動に取り組みたい？

取り組みたい　**24%**

- 軟式野球　20%
- サッカー　27%
- 吹奏楽　26%

2023.8 市内小学生アンケート【小学校４、５、６年生　89.6%（2,960 人/3,311 人）】

社会全体の「部活動観」を変える

1 多様な価値観、考え方に応えることのできる環境にしたい

2 誰もが無理なく、持続できる文化・スポーツ活動にしたい

現在の部活動という枠組みでは実現が難しい

令和８年８月

2026

平日と休日の

部活動廃止

メッセージ

既存の形に捉われず、新たな形を創る

観の大転換

学校・教員・保護者・地域

部活動の地域展開

令和8年夏、部活動廃止　様々な地域団体が運営する ”かけがわ地域クラブ” へ

掛川市スポーツ協会	掛川市文化財団	その他の地域団体等

学校部活動の種目を中心に各種目の地域クラブを創設

Point1　現在の部活動の種目もできる限り継続できるように

Point2　部活動の枠組みにとらわれない柔軟な体制を導入
～複数地区の参加・新たな種目・ニーズに合わせた活動量～

Point3　学校会場を有効に利用して移動や送迎の負担軽減

特色あるクラブを創設

Point4　様々なクラブを教育委員会が公認して連携

Point5　新規クラブ創設をチャレンジする方を支援

掛川市スポーツ協会はその中核として

掛川市スポーツ協会

子どもの健全育成と生涯学習社会に寄与

ハード面やソフト面、運営ノウハウ等、他事業で地域クラブに必要な仕組みづくりを実践

加盟競技団体

- 各競技の普及
- 各競技の大会運営
- イベントの運営協力

指定管理事業

- 市内スポーツ公共施設の管理
- 施設管理ノウハウ

定期的な活動場所の確保

NPO法人 掛川市スポーツ協会

スポーツ少年団（加盟競技団体）

- 子どもの健全育成
- 各競技の大会運営
- イベントの運営協力

掛SPO（かけすぽ）

地域資源を活用した指導者確保と報酬制度

総合型クラブ事業

- 約　１４０プログラム
- 約 1,８５０会員

月会費制による安定財源の確保

サッカー部がないエリアにサッカークラブを先行創設

FC掛川South　活動開始

目的

サッカー部がない南部地域において、中学生にサッカーができる環境をつくる【サッカー協会】
団体種目の運営を経験することで、スポーツ協会が担う役割を明確にする【スポーツ協会】
子どもたちのニーズ（取り組みたい種目第１位）に応える【教育委員会】
地域クラブにおける企業協賛のあり方を検討する【掛川市】

令和６年６月　地元企業 ＆ 県外のユニホーム会社
より、試合着（ホーム＆アウエー）と練習着の提供

チャレンジする指導者を支える仕組みも構築

R6.4 創設

地域クラブサポートセンター

～　地域クラブ創設のチャレンジを応援します！　～

Point 1

クラブ創設相談

❶活動会場の調整

校舎活用 推進中

❷クラブ会則作成の支援

❸他クラブとの連携と調整

❹指導希望者の紹介

❺運営支援システムの事例紹介

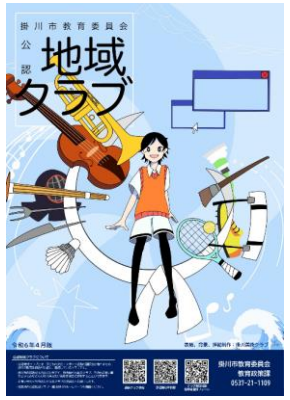
Point 2

広報活動支援

❶子どもや保護者への広報

❷広報パンフレットへの掲載

❸掛川市HPへの募集案内掲載



掲載料 無料

Point 3

研修機会提供

令和５年度受講実績：63人

❶資質向上研修

❷安全管理研修（救命講習）

❸子ども理解研修

参加費 無料

❹コーチデベロッパー派遣研修

❺公認地域C代表者連絡会

地域クラブ公認制度

地域クラブ

【提出内容】

１：申請書
２：認定要件確認書
３：規約または会則（任意様式）
４：その他、クラブ活動の概要がわかる資料
　・クラブ代表者、指導者の情報
　・活動計画（活動場所、時間など）　等

１．相談
２．面談・見学
３．申請
４．公認
５．支援

サポートセンター

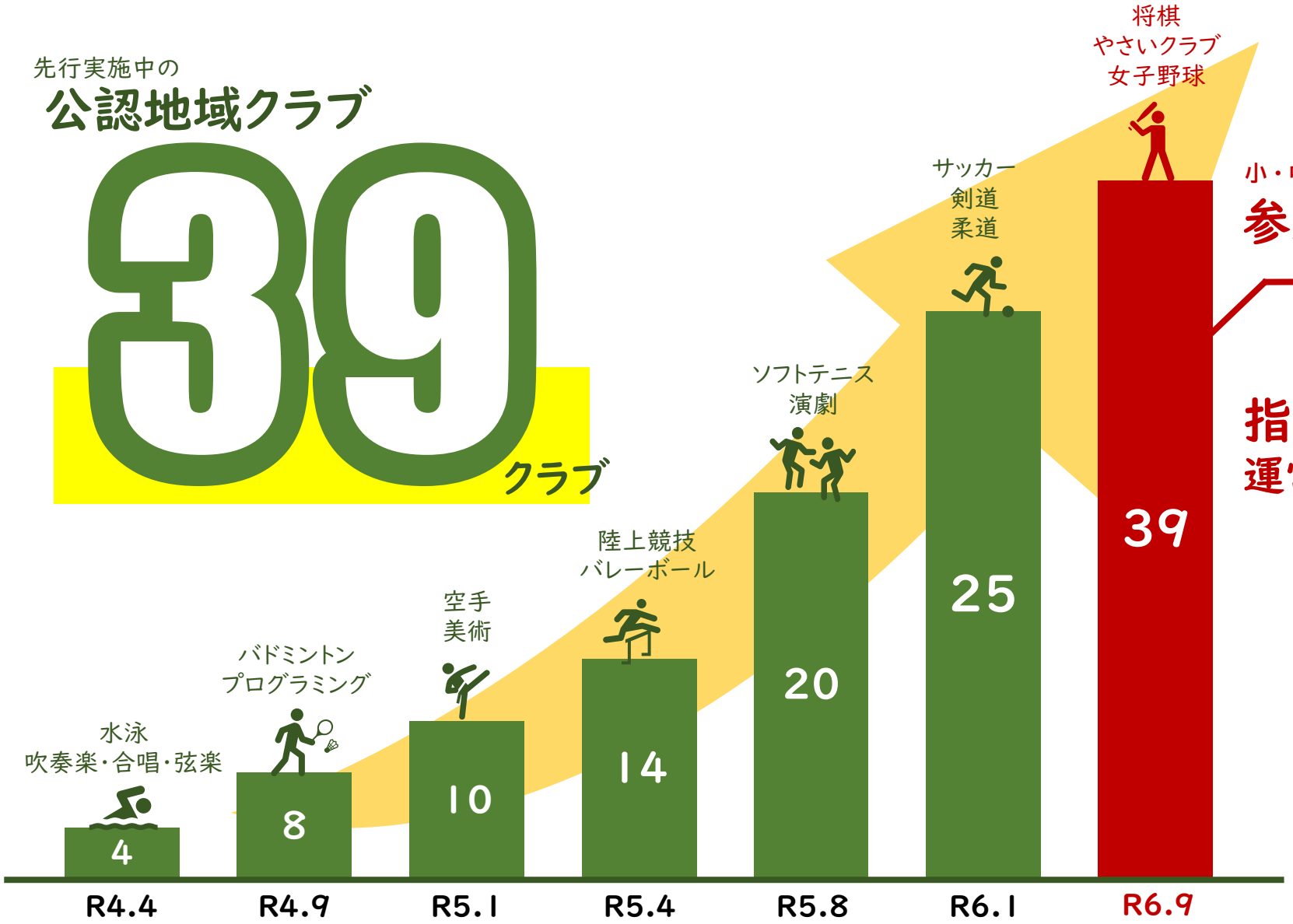
【公認条件】

１：中学生が参加できる
２：市内での活動（原則）
３：営利目的を主としない
４：複数体制であること（指導者等）
５：規約（会則）
６：指導者研修の受講
７：適正な活動内容（ガイドライン）

活動内容、活動場所、会費、会員数、広報、保護者対応、児童生徒の対応　等
幅広い支援を行う

地域に新たなコミュニティが形成

先行実施中の
公認地域クラブ
39クラブ



小・中学生、一般
参加者 650人以上

指導者 運営スタッフ 200人以上

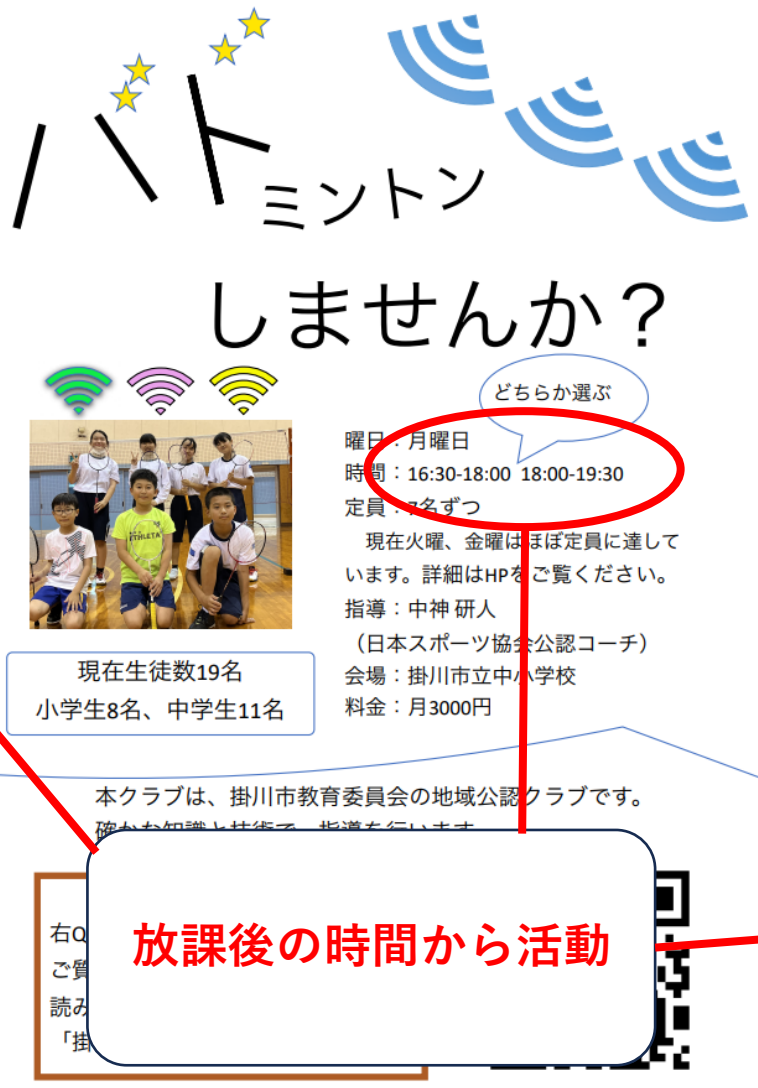
令和６年９月時点

中遠ガールズ（女子野球クラブ）全国大会出場決定

地域展開による放課後の居場所づくり

陸上クラブ

バドミントンクラブ



報徳いもこじ農楽塾やさいクラブ

平日放課後の新たなスポーツの形を模索

平日放課後
課題

1. 複数校の生徒で編成するケースでは、放課後の会場移動に時間がかかること
2. 仕事の関係で15～17時台に指導できない地域指導者が多いこと
3. 学校の教員は授業準備や生徒指導等の業務を抱えていること

Challenge

放課後マルチスポーツ活動実践研究　掛川市スポーツ協会がスポーツインストラクターや総合型SC指導者を放課後の学校体育施設へ派遣

	2月1日（木） 16～17時	2月8日（木） 16～17時	2月9日（金） 16～17時	2月16日（金） 15～16時	2月22日（木） 16～17時	2月29日（木） 15～16時
内容	フィジカル トレーニング	ダンス フィットネス	ヨガ	ヨガ	ピラティス	ピラティス
指導者	岡田 千詠子	Maiko	越水 のりこ	越水 のりこ	橋山 恵美	橋山 恵美
参加人数	45人	52人	36人	29人	33人	29人

※参加人数は複数種目へ参加する生徒を含む

ダンスフィットネス

Target ： 野球部、卓球部、男子バスケ部の生徒

満足度 100 %

最初は野球に関係あるって本当かなと思っていたけど、やってみて、これは大事なことだなと思いました。

ヨガ

Target ： 卓球部、ソフトテニス部の生徒

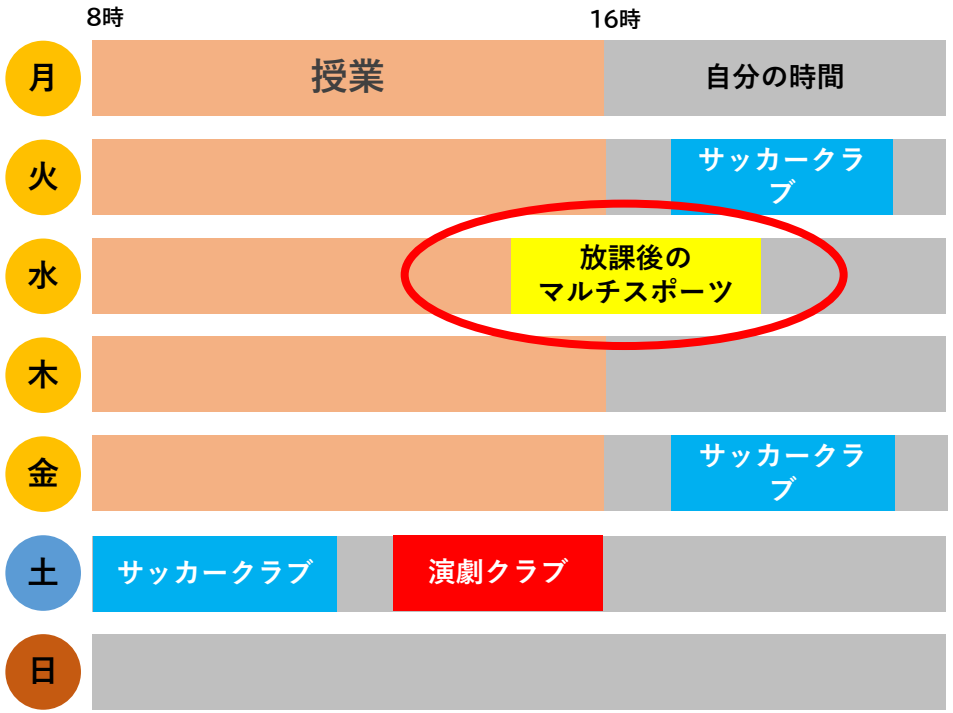
満足度 94 %

すごい気持ちよかった。最後のリラクゼーションの時間で１週間の疲れが取れました。

放課後の学校施設を活用した新たな可能性

サッカークラブに加入している Aさん

演劇クラブに加入している Bさん

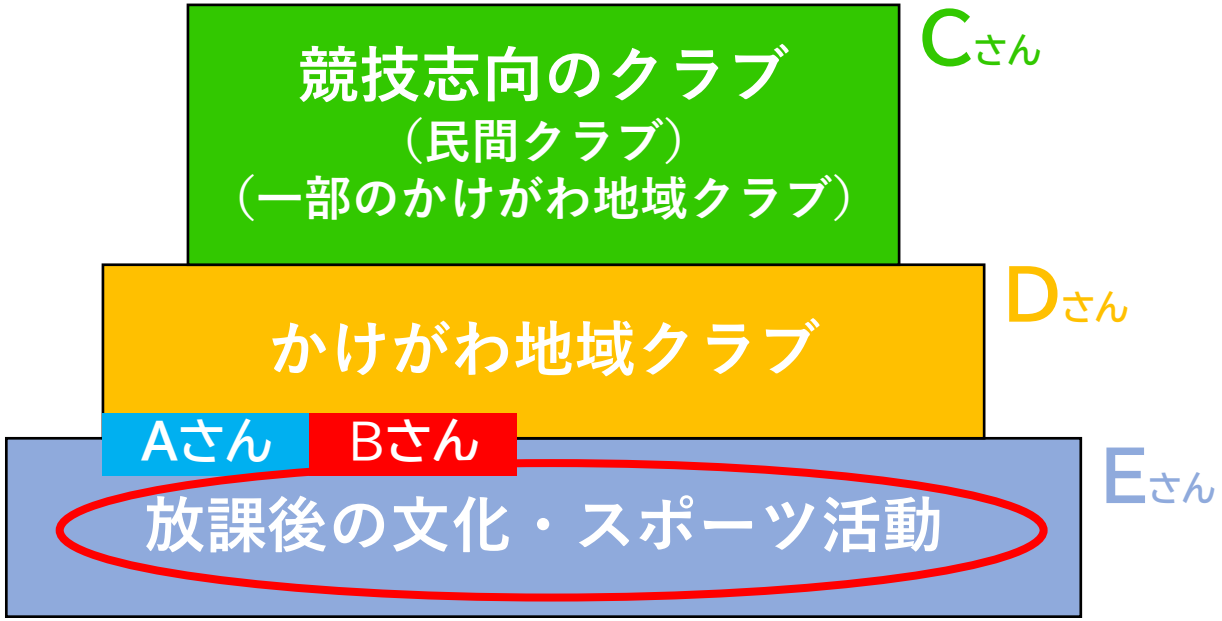


マルチスポーツという選択

上位大会 を目指している Cさん

特定の種目 を楽しみたい Dさん

様々な種目 を楽しみたい Eさん



多様な志向に対応

令和６年度に市内全校を対象に継続研究

かけがわ地域クラブの未来

掛川市生涯学習都市宣言

平成19年12月21日制定

Ⅰ　掛川市民は
少しでも多く幸せを実感するために
健康で生甲斐をもって生きていくために
いろいろな職業や
コミュニティー活動、文化・スポーツを通じて
自分はなんだ、お互いは何をなすべきかと
いつも問いかけ合いながら
一生涯学びつづけていこう

本日はありがとうございました。